

不動産経済通信 2013年10月17日

タイトル

トップ講演ーマーケット見通しと事業戦略ー

SGXでイン・アウトバウンド投資 トーセイ社長 山口誠一郎氏

記事概要

6事業によるポートフォリオ経営で、市況の変化に柔軟に対応している。成長ドライバーはリスタイリング事業などの不動産流動化や不動産開発、不動産ファンド・コンサルティングだ。中計でグローバル進出を掲げ、今年3月にはシンガポール証券取引所(SGX)へ上場した。新株式発行を伴う日本企業のSGXへの重複上場は初めてで、様々なルールの整備や株式移管の仕組みづくりなど、一つひとつ課題を克服していった。知名度や信頼向上につながり、国内外からノッキングが増加している。東南アジアでの投資案件や現地パートナーの発掘といったアウトバウンド、ファンド組成による海外マネー誘致やSリートへのアプローチ、富裕層向け投資物件の仲介と行ったインバウンド双方に取り組んでいく。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp